

JET認証登録番号:MD-0046



暮らしに合わせて
組み合わせる新しい蓄電池



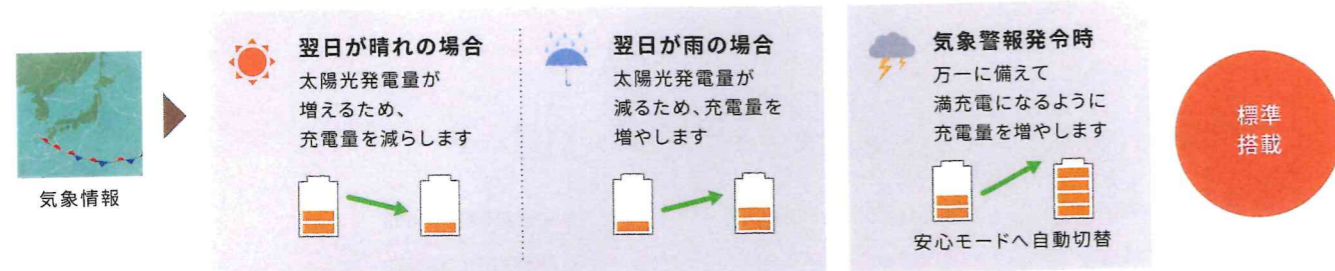
Combi & Select!



ネットワーク接続でさらに安心・快適

Point.1 AIが気象情報から夜間の充電量を自動で制御*1

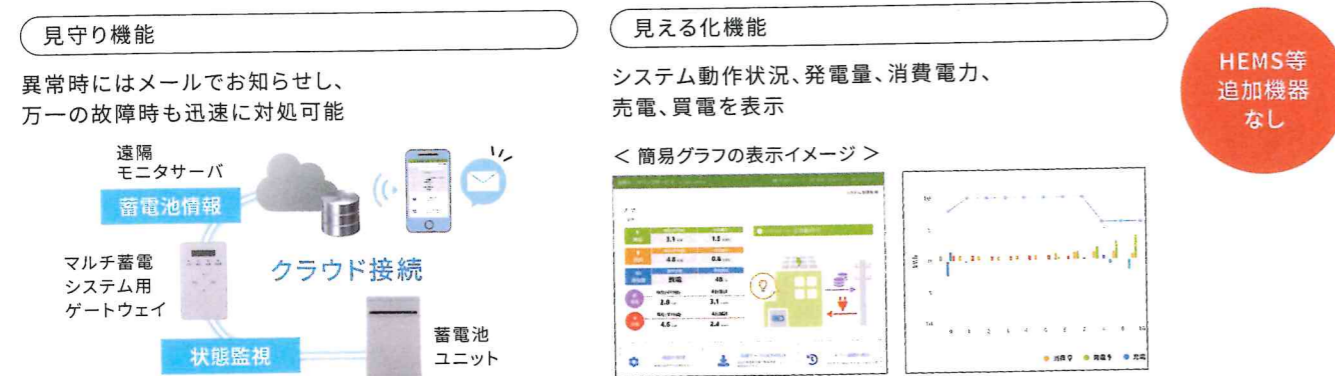
ネットワークに接続することで、AIがお住まいの地域の気象情報を取得し、翌日の天気や気象警報に合わせて蓄電池の充電量を自動で調整します。



*1. グリーンモードの場合、夜間の充電量設定値の上限は、16.4kWh、9.8kWh、6.5kWhタイプは50%、12.7kWh、6.3kWhタイプは100%です。

Point.2 遠隔で発電量や蓄電量を確認可能*2

パソコンやスマートフォンからHEMS等の追加機器なしで発電量や蓄電量の確認ができます。



*2. AIによる充電量の自動制御、見守り機能、見える化機能をご使用いただくため無料のWEB登録を実施していただきます。

Point.3 太陽光発電で創った電気を使うだけでポイントがもらえる“みんなで作るエコ活サークル”へ参加可能



太陽光発電で創った電気を自家消費することでポイントがもらえるエコでおトクなサービスに参加できます。
“みんなで作るエコ活サークル”の内容、参加条件は本カタログの裏表紙をご覧ください。

追加の機器や費用は不要

オプション 電力計測ユニット

電力計測ユニットを使用すると、併設された発電機器の発電、充放電機器の充放電やブレーカごとの電力消費状況の確認ができます。



*3. 「エコキョウト」は、関西電力(株)の登録商標です。
*4. 「エネファーム」は大阪ガス(株)、東京ガス(株)、ENEOS株式会社の登録商標です。

小型だから設置場所に困らない

蓄電池ユニットは全容量とも置き場所に困らない小型設計。

16.4kWh、9.8kWh、6.5kWhタイプは屋内外どちらにも設置できるのでご家庭の設置場所に合わせて選べます。



蓄電池設置対応表

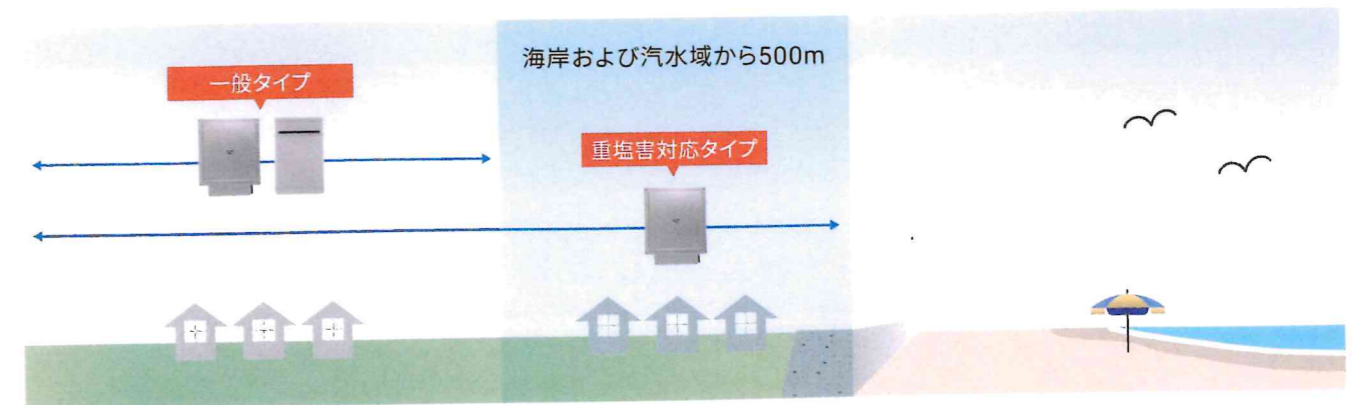
蓄電池容量	屋外		屋内	
	自立*1	壁掛け	自立*1	床置き
6.5kWh	○			○
9.8kWh	○	○		○
16.4kWh	○		○	
6.3kWh	○			
12.7kWh	○			

重塩害地域への設置も可能 16.4kWh、9.8kWh、6.5kWhタイプの蓄電池ユニットのみ

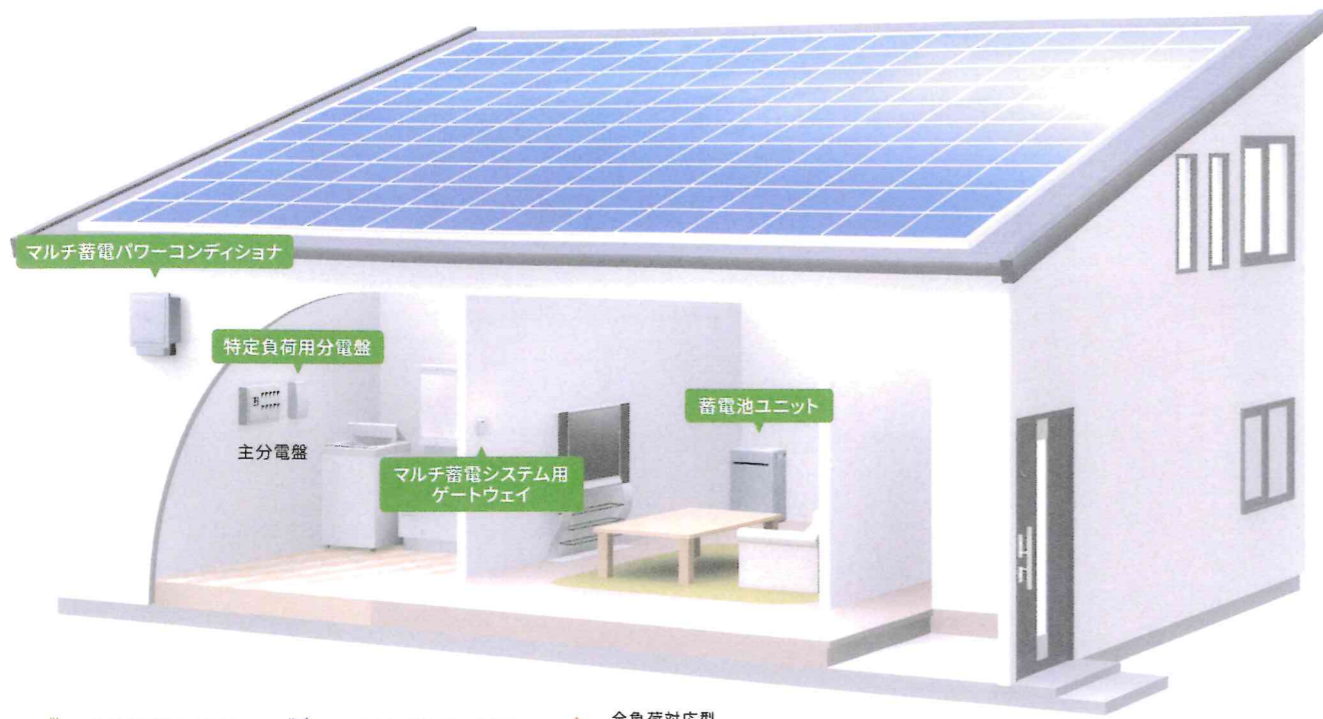
マルチ蓄電パワーコンディショナ、PVユニット、トランスユニットは重塩害対応タイプもラインナップしているため、16.4kWh、9.8kWh、6.5kWhタイプの蓄電池ユニットを室内に設置する場合、重塩害地域にも対応可能です。

重塩害地域にも対応! *2

蓄電池ユニットは16.4kWh、9.8kWh、6.5kWhタイプを選択し、屋内に設置してください。



*1. 自立設置の場合、16.4kWh、9.8kWhタイプおよび12.7kWh、6.3kWhタイプはコンクリートにアンカー固定、6.5kWhはコンクリートにアンカー固定と壁面への固定が必要です。本ページの自立設置写真は簡易基礎での設置イメージです。
*2. 12.7kWh、6.3kWhタイプの蓄電池ユニットは屋内に設置できないので、重塩害地域では使用できません。



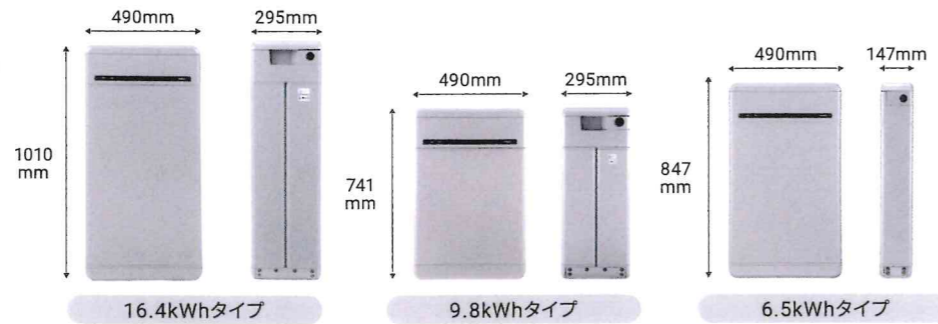
単機能 単機能蓄電システム ハイブリッド ハイブリッド蓄電システム 全負荷 全負荷対応型ハイブリッド蓄電システム

蓄電池ユニット

貯めた電力を放電し電気製品に電力を供給

屋内設置 屋外設置

- 〈16.4kWh〉 KP-BU164-S
 〈9.8kWh〉 KP-BU98B-S
 〈6.5kWh〉 KP-BU65B-S
- ・業界最大容量クラスで最小サイズ(16.4kWhタイプ)*1
 - ・屋内外設置可能*2
 - ・壁掛け設置も可能(9.8kWhタイプのみ)



屋外設置

- 〈12.7kWh〉 KP-BU127-B
 〈6.3kWh〉 KP-BU63-B
- ・12.7kWh、6.3kWhタイプはグリーンモードでの使用時、夜間充電で100%まで充電できます
 - ・夜間の安い電気料金で充電できる量が倍増しますので朝の電力資料量が多い方にお薦めです。
 - ・夜間にも満充電にできるので、万が一の停電時でも十分な電力が使えます
 - ・設置は屋外のみ*2



単機能 ハイブリッド 全負荷

マルチ蓄電パワーコンディショナ

- 〈一般タイプ〉 KPBP-A
 〈重塩害対応タイプ〉 KPBP-A-S
- ・蓄電池の充放電をコントロール
 - ・太陽光発電システムと併設可能*4
 - ・停電時の充電量を自動で制御

単機能 ハイブリッド 全負荷

PVユニット

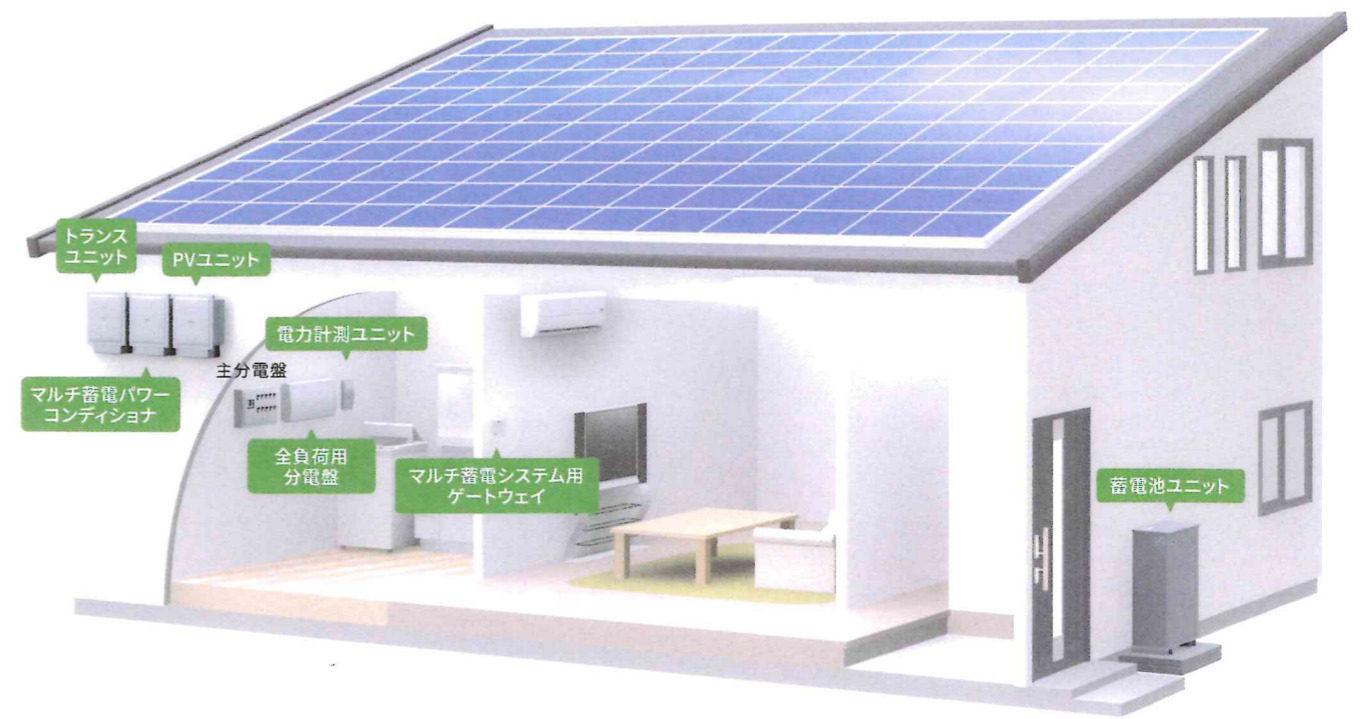
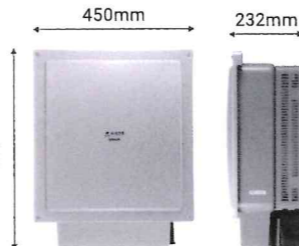
- 〈一般タイプ〉 KP-DDP66
 〈重塩害対応タイプ〉 KP-DDP66-S
- ・発電電力をパワーコンディショナに送電
 - ・既設のPVパワーコンディショナから置き換え可能

ハイブリッド 全負荷

トランスユニット

- 〈一般タイプ〉 KP-TRN40
 〈重塩害対応タイプ〉 KP-TRN40-S
- ・停電時に発電や充電した電力を全負荷用分電盤に送電
 - ・停電時の最大出力4.0kVA
 - ・停電時に200V家電を使用可能

全負荷



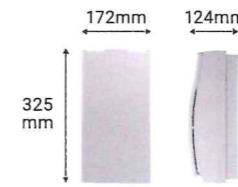
屋内設置

特定負荷用分電盤

KP-DB20B-2

- ・停電時、特定負荷に電気を供給

単機能 ハイブリッド



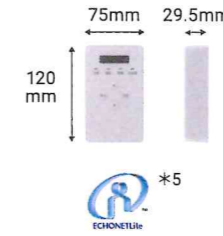
屋内設置

マルチ蓄電システム用ゲートウェイ

KP-GWBP-A

- ・遠隔モニタリングサービスの使用でスマートフォンやパソコンから蓄電池の状態を見守り可能
- ・AI機能搭載で気象情報から充電量を制御

単機能 ハイブリッド 全負荷



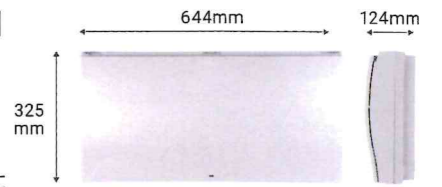
屋内設置

全負荷用分電盤

KP-DB75

- ・停電時全ての家電に電気を供給

全負荷



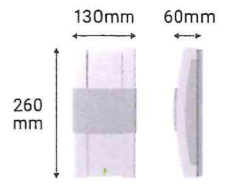
屋内設置 オプション

電力計測ユニット

KP-GWAP-MUBP

- ・併設された発電機器の発電、充放電機器の充放電の確認が可能(最大3点)
- ・ブレーカごとの電力消費状況の確認が可能(最大6点)

単機能 ハイブリッド 全負荷



*1. 国内の住宅向け蓄電システムにおいて(2020年4月当社調べ)
 *2. 自立設置の場合、16.4kWh、9.8kWhタイプおよび12.7kWh、6.3kWhタイプはコンクリートにアンカー固定、6.5kWhはコンクリートにアンカー固定と壁面への固定が必要です。
 *3. 蓄電池容量6.3kWhの蓄電池ユニットは2023年夏発売予定です。発売までに予告なく仕様・外形を変更する可能性があります。
 *4. 併設する太陽光発電システムに制約がある可能性があります。
 *5. ECHONET Lite対応機器とは、一般社団法人エコーネットコンソーシアムが発行したECHONET Lite規格およびアプリケーション通信インターフェース仕様(ECHONET Lite AIF仕様)に準拠した機器です。ECHONET Lite、ECHONET Lite AIF、ECHONETロゴマークは、一般社団法人エコーネットコンソーシアムの登録商標です。